

例会日/第1木曜日12:30~・第3木曜日18:30~
例会場/ヴィラルーチェ TEL 0979-23-1122
事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722
e-mail office@n-heisei.org
<http://www.n-heisei.org/>

第1467回例会 令和6年8月22日(木)

●本日の例会プログラム

夜例会 納涼例会 場所 家族亭

◎次回例会プログラム

昼例会



前回(1466回例会)の記録 令和6年8月22日(木)

■ゲスト

■ビジター

■出席報告

会員数	25名
免除者数	3名
対象者数	22名
本日出席者	17名
欠席者数	5名
出席率	77.27%

◎ロータリーソング 君が代 奉仕の理想

◎会長の時間 佐藤会長

皆さん、こんにちは。年々夏の暑さが厳しくなっており、今年も酷暑の暑い日が続いております。熱中症対策アラートも毎日のように出ております。どうか皆さん、体調管理に気をつけてこの夏をお過ごし下さい。そして雨にも恵まれず晴天ばかりが続いている毎日です。水不足が懸念され農業に影響を及ぼす事態となっております。我々の生活を脅かさない程度の恵みの雨を期待したいものです。

このような暑い夏を迎えているなか、フランスのパリでは4年に1度の平和の祭典「オリンピック」が開催されています。こちらも暑い戦いがスポーツを通じて行われています。前回のコロナ禍で延長され規制のかかる日



本開催の時とは違い、特に規制もなく行われていることが日々の通常を取り戻したのだと改めて実感する事となりました。なお、日本代表選手のメダル獲得、活躍などを報道で見ると日本国民として嬉しく誇りに思います。まだ11日まで続くオリンピック。日本選手の更なる活躍に期待したいと思います。

そして夏のスポーツといえば昨日から始まった甲子園。こちらも高校球児たちの熱い戦いが始まります。今年も3年連続で明豊高校が大分県代表の切符を勝ち取りました。これは大分代表としては史上初とのことです。こちらも甲子園での大いなる活躍を期待したいと思います。

このように暑い中でも各地で熱いイベント、フェス、お祭りなど、様々な催し物があります。そして我々もこの暑い夏に負けず、熱い心で中津平成ロータリークラブの活動を行っていきましょう。それでは皆さん、本日の例会もよろしくお祈りします。

◎幹事報告 佐々木幹事

●例会変更 中津中央RC 8/13 (火) 休会、
 8/27 (火) 18:30 ~ 谷嵐、別府RC

●週報受理 竹田RC、加古川平成RC

●幹事報告

- ・RIより財団室ニュース
- ・国際ロータリー代表720地区ローターアクト新人研修会 & アクトの口活動のご案内
- ・中津商工会議所より会議所ニュース
- ・ガバナー月信 8月号
- ・会員増強・新クラブ結成推進月間リソースのご案内
- ・国際ロータリー第2720地区職業奉仕部門集合セミナーのご案内
- ・2025-2026年度青少年交換生募集について
- ・中津RCより9月例会プログラム



◎本日のメニュー



◎ニコニコボックス 担当 クラブ管理運営委員会

【若松会員】 久しぶりに例会に出席しました。佐藤会長今年度頑張ってください。

【佐藤会長】 今年のお盆休みは熊本に、家族と遊びに行きます。私は運転手とお財布係として行きますが、久しぶりに家族と一緒に楽しみたいと思います。

【川田SAA】 先日の日曜日28年ぶりに競艇に行きました。昔と違い20~30代の家族連れが多くびっくりしました。私はあまり賭け事をしないので1回だけ賭けて、後は5~6時間ずっとレースを見ていました。これが非常に面白くて、一つ趣味が増えました。そのあと家に帰ると娘が彼氏を連れてきていて、競艇以上にびっくりしました。父親として初めての経験をしました。

【加来会員】 自分のクリニックは、みんな暑がりエアコンの温度設定が低く体調管理が大変です。風邪をひかないように頑張ります。

【宇都宮会員】 お盆は、休もうと思いましたが仕事が入りましたので仕事を頑張ります。

◎新入会員卓話

本日の例会は、社会福祉法人清浄園 施設長の古屋会員による新入会員卓話です。



自己紹介から始まり、その後児童養護施設の子供達と清浄園のスタッフのエピソードや子供達の現状や想いを話して頂きました。

入園している子供達はさまざまな課題を抱えた子どもが多く、満足に食べられていなかったり、お風呂の入り方を知らなかったりするケースもありました。親と一緒に暮らしていれば経験出来ることを出来ない子供達に、衣食住と清浄園のスタッフとのコミュニケーションを毎日繰り返し、親の代わりとして子どもたちの基本的な生活習慣を整え、精神的なケアも行います。そして、子どもたち一人ひとりが「自分は大切にされている」と感じられて、夢や未来に希望を持てるように日々関わっていきます。また、社会に出る準備として自立を日指すサポートも行います。

古屋会員のお話の中で、卒園した子供から結婚式に招待を受けたエピソードを話して頂き、とても嬉しかったとおっしゃっていました。

最後に、今までの清浄園はなかなか足を運びづらいイメージがありますが、これからはそのイメージを払拭し、誰でも相談しやすい場所を目指したいと古屋会員の想いを語って頂きました。

